

経営健全化方針に基づく取組状況（令和2年度）

○法人名：聖籠地場物産株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

- ・平成29年度決算において債務超過額が1,376千円発生したため策定したものの。

○財政的リスクの状況（決算状況・千円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標達成年度 (令和5年度)
債務超過額	1,376	4,962	7,718	7,411	0

○主な取組状況（令和3年3月末現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・とれたて市場運営協議会との協議により、令和2年度から農産物販売手数料を17%から19%に引き上げたこと等に伴い、手数料収入は対前年度比22.0%、1,990千円の増額となった。
- ・パート従業員等の人員見直しにより、人件費を対前年度比16.1%の減、3,873千円の削減を実施した。
- ・集客力向上のため、令和3年4月から、これまでのレジ位置を入口の近くに移動することとしている。

【地方公共団体による財政的リスクへの対処のための対応】

- ・経営改善化方針に基づく具体的な取組について、適宜進捗状況を確認している。
- ・令和2年度に行財政改革有識者会議を開催し、同社に無償貸付している地場物産館の在り方について議論し、意見書の提出を受けたところである。
- ・有識者会議からは、町農家の収入確保のための農産物販売の継続の必要性はあるが、飲食業・テナント事業については廃止を検討すべきとの方向性が示され、これを受けて町としての今後の取組を検討することとしている。
- ・なお、経営健全化方針の中で令和3年度以降廃止するとしていた農産物販売助成金については、有識者会議の意見も踏まえ、令和3年度も継続することとした。

○法人の財務状況（決算・千円）

（貸借対照表から）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
資産総額	11,808	11,111	11,838	9,528
（うち現預金）	3,585	683	425	229
（うち売上債権）	0	0	0	0
負債総額	13,184	16,073	19,556	16,939
（うち当該地方公共 団体からの借入金）	0	0	0	0
純資産総額	△1,386	△4,962	△7,718	△7,411

（損益計算書から）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
経常収益	57,092	54,250	55,941	53,270
経常費用	57,092	57,592	58,453	52,721
経常損益	0	△3,342	△2,512	549
経常外損益	△190	△3,406	△2,575	486
当期純損益	△370	△3,586	△2,756	306